

## 就任にあたって

第366地区ガバナー  
藤 沢 元 雄

第366地区全クラブの会員の皆様、遂にその時が参りました。皆様と共にロータリーの道を一日一日歩いて参りました私、此の大役が果たせるかと不安の気持ちで一杯です。

皆様の絶大なご協力、ご援助無くしては、とても成功できない大仕事です。去る5月23日平井直前ガバナー始め皆様にお送り頂いて伊丹を飛び立ち、それでも原田R. I. 元理事ご夫妻とご一緒なので、何となく力強く、私共夫婦も安心してアメリカへ参れました。ボカラートンでの8日間の特訓は、ほんとに多くを教えられました。大まかには知って居る事ばかりと思って居ましたのに、詳細な事になると何も判って居ないのに驚きましたS. A. A. にソングの始まる5分前に着席しないで注意を受けた時は、此の年になってとつくづく情なくなりました。毎日毎日座席が変えられ、又三度の食事毎度指定の席に坐らされて、世界中のどの国の人とも隣人のよしみを結ぶ様にしくまれて居るのです。講議もさる事ながら此の組織の一員として、世界人と言うか、少くとも国際人としての訓練は、辛くもあったが特に有難い訓練で他では出来ない事と思いました。他の地区では、ガバナーとノミニの連絡が悪いとか、巧く行って居ないとか、色々言われて居ましたが我が地区は平井直前ガバナー始めバスターガバナー皆様のご親切にご指導頂くのではほんとに有難い事だとボカラートンに来て特に強く感じました。引き続き国際年次大会に、ニューオーリンズで参加しました。特別講演も国連の事務総長とか、カトリックの大司教とか世界的な方々の未来に人類が生きるため、食糧問題、人口問題、酸素の問題等深刻な話が多い中で、マンチェスターR. I. 会長は、「奉仕」ロータリーを私は信奉する。終始一貫、奉仕、奉仕、殊に職業奉仕即ち職業分類で選ばれたロータリアン一人一人であるあなたを私は信ずる。神と共にあなたをも信ずる

此れ一筋で説き尽されたのは印象的でした。直前会長インバッサイさんは豪快なたくましい感じの方であったが、マンチェスター会長は禅坊主か、又学校の温顔の校長さんと言った優しさの溢れる方で対照的に思いました。

私が今年皆様と共に歩みたいと心から願って居る事を述べさせて頂きます。先ずロータリーの原点に帰って、「奉仕」の鏡に自らの姿を写して天職の人としての自らの姿を見直して戴きたい。そして直前ガバナーのご指導の様に自分の地域社会が、何を一番求めて居るのか、之を探って戴きたい。そして皆様と共に「奉仕」を行動に移して行きたい。之はマンチェスターR. I. 会長の念願であると思います。私は宗教が冠婚葬祭にのみ使われている日本人には「奉仕」の真の理解は困難に思えるのですが、相手の人で無く、宝を天に積むとか神から与えられた職業によって神への奉仕をする。神への祈りをこめて、又神に対しての奉仕の行動で、奉仕の相手を人と考えない心境を頭の中で描いて頂きたい。ロータリーは宗教ではありません。国際協議会の司会者は開会に際して、「皆様夫々各国、各人の神への祈りで黙禱しましょう」と宣言をしました。之はロータリーそのものが宗教で無い証拠ですが、真の奉仕の精神を説くには、神か仏と言った何か信ずるものを持つ事が一番理解し易い事を示す事とも言えましょう。

私は更にロータリーは生きて居る、成長を続けて居ると考えて居ます。だから十年一日の様に何の進歩も変化も無いのは怠けて居ると断じたいのです。私は各クラブが自分のクラブカラーを持って戴くことを願いたい。余り小さい事に拘泥しないで「吾がクラブのカラーは」と誰にでも誇り得るものを持って頂きたい。ロータリーの目的、綱領に余り逸脱さえないしなければ、小さい事をゴタゴタ言わないでクラブカラーを作って戴きたい。そして

楽しい例会の間に、「奉仕の理想をやり遂げる努力を続ける国際人」を作り上げるクラブにして頂きたい。一生の中の二度と来ない此の1年を、皆様と共に努力を続け理想完成に

一歩でも近づきたいと思うのです。どうか何うか皆様宜しくご協力をお願い致します。一緒に頑張ってください。

## 平井直前ガバナーに感謝する

藤 沢 元 雄

あの玲瓏な美声で、いつも好意に満ちた叱咤、激励をして下さった平井直前ガバナーのお姿を目に浮べると、ほんとにロータリーの伊達男、年齢を知らぬ若々しい方、而も何時も小さい事に拘らず漸新なご意見で魅了された平井直前ガバナー。ほんとにほんとにご苦労様でしたと申し上げる以外に言葉がありません。

あの声ばかりは、又あの若々しさばかりはとても真似が出来ません。又、余り難しい事も言わないで好意によって善導して下さいました。而もその成果たるや、「増強」に、「拡大」に、又国際的には「G. S. E.」の成果に、「世界社会奉仕」に、又青少年問題に就いても、此の1年間の見事な成績は目を見張るばかりです。殊にロータリーの青少年指導者養成（RYLA）我が国でやったのは第366地区1区だけでした。私も是非、平井直前ガバナーを見習って、何とかして同じ成績に近いものをやり遂げたいと願って居ります。「財団」も国際大会へ行ってみると日本の成果が大きく、少々の言葉に弱い事位、ふっとばして悠々闊歩出来る思いでした。

ほんとに、ご苦労様でした。有難うございました。平井直前ガバナー。今後も先輩として色々ご指導頂く様をお願いして、又何時までも若々しくお元気でロータリーの先導をお続け頂く様に、心からお願い致します。

